

<b>タイトル</b>	<b>私から見たあなた（発展編）</b>		
<b>ワークの目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他者が自分をどのようにみているか知り、自分を客観視してみる</li> </ul>		
<b>背景</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様なものの見方や価値観を認め合うためには、自分のアイデンティティ＝自分らしさを理解し、受け入れることが重要です。</li> <li>● 相手からはどのようにそのうえで自分は他者からどのように見えているのかを知ることで、新たな自分の側面への気づきを促します。</li> </ul>		
<b>対象学年</b>	小学校中学年・高学年	<b>所要時間</b>	<b>20～30分</b>
<b>準備</b>	自分らしさの木ワークシート、カード、筆記用具		
<b>実施内容</b>	<b>支援の観点・留意点</b>		
<b>① 導入</b>			
<u>自分らしさの木の振り返り</u>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 前回のワークを思い出すために、前回のワークシートを見せながら問いかけを行う <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「前回は何したっけ？」</li> <li>- 「どう思ったんだっけ？」など</li> </ul> </li> </ul>			
<u>趣旨説明</u>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「前は自分から見た自分らしさについて考えたけど、今日は他の人の目を見た自分を見てみよう！自分の新しい一面を発見できるかもね」</li> </ul>			
<b>② ワーク</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 4人で1組になり、お互いの個性を「鳥・蜂・蝶」のカードに書いてもらう</li> <li>● 1枚のカードに1名の「らしさ」を書いてもらうので、1名3枚カードを書いてもらう</li> <li>● カードを「らしさ」が書いてある本人に渡し、「自分らしさの木」のワークシートの上部に張り付けてもらう（図1参考）</li> <li>● 各自で「自分らしさの木」と今回貼ったカードを見比べてもらう</li> </ul>		<u>留意点</u>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>● お互いにある程度知っている子供たちでチームを作る必要がある</li> <li>● 書くことに困っている子がいたら問いかけをしてあげましょう <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「普段どんなことが好きそう？」</li> <li>- 「好きじゃなさそうか？」</li> <li>- 「得意そう？」等</li> </ul> </li> </ul>	

### ③ 振り返り

- 問いかけを行う
  - 「自分らしさを考えるのと他の人の個性を見つけるのどっちが難しかった？」
  - 「カードを見て気になったこと、びっくりしたことはあった？」
  - 「うれしかったこと、寂しかったことはあった？」

#### 実践例（図1）

